



ŌMIYA NEWS



No.109

2025年1月11日

JR東労組大宮地本

大宮地本 2025 旗開き & 新春の集いを開催!!



1月11日、さいたま市文化センターにおいて「2025旗開き」「2025新春の集い」を開催しました。

主催者あいさつでは、25JR 総連春闘勝利とあらゆるハラスメント・不当労働行為を許さないたたかいに向けて力強く挨拶をいただきました。また中央本部から加藤中央執行委員長、美世志会から山田代表に挨拶を頂きました。決意表明では各支部・青年部の6名の仲間から、この間のたたかいの成果と教訓から組織強化・拡大に結実させ、25春闘を職場からたたかい抜く決意が力強く語られました。

旗開きでは大宮地本顧問弁護士の仲田弁護士による講演を受けました。内容は「会社の不当労働行為あるいは管理者による社員へのハラスメントについて」、専門的な観点で問題点を明確にして頂きました。また長島弁護士から宇都宮運輸区(当時)のパワハラ労災のたたかいについて報告を受け、労働基準監督署の労災不支給の問題点について具体的なお話を頂きました。法律の視点から頂いた専門家の見解は、私たちのたたかう方向性を示して頂くものとなりました。

基調報告では、取り巻く情勢と職場現実から①25JR 総連春闘勝利に向けたたたかい②あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さないたたかいについて具体的に提起をして頂き、全体で意思統一をして、春のたたかいのスタートを切る旗開きとなりました。

新春の集いにはご来賓として連帯する多くの議員や市民団体の方々にもご参加頂き、懇親を通じ連帯の輪を拡げる事が出来ました。



参加者でたたかいの意思統一を図る！



新春の集いで連帯するみなさんと交流！

25JR 総連春闘勝利・あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さないたたかいを通じ、東労組の必要性を議論し、組織強化・拡大を勝ち取ろう！